

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	遺骨帰還関連事業		担当部局	社会・援護局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和27年度		担当課室	援護企画課外事室		山口 昌巳	
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅶ-5-2 戦没者の遺骨の帰還等を行うことにより、戦没者遺族を慰藉する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	米国管理地域における戦没者の遺骨の送還慰霊等に関する件(昭和27年10月23日閣議了解)		関係する計画、通知等	平成24年度遺骨帰還等派遣費の国庫補助について (平成24年4月5日厚生労働省発社援0405第19号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	戦後65年以上を経過した現在でも、先の大戦における戦没者の遺骨については、多くが海外諸地域等に残されているため、それらの遺骨を迅速かつ着実に收容し、本邦へ送還することを目的としている。また、硫黄島については平成23～25年度を手中実施期間とし、政府一体となって遺骨帰還を推進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	戦没者の遺骨帰還は、昭和27年度から南方地域において開始され、平成3年度からは旧ソ連地域における抑留中死亡者についても遺骨帰還が可能となった。これまでに約34万柱の遺骨が收容され、陸海軍部隊や一般邦人の引揚者が持ち帰ったものを含めると、海外戦没者約240万人のうちの約半数(約127万柱)が送還されている。 相手国の事情や海没その他の自然条件等により收容ができない地域等が残されているが、今後も現地政府などからの残存遺骨情報の収集に努め、遺骨帰還を実施することとしている。相手国の事情により遺骨帰還ができない国には、外務省と連携し遺骨帰還の実現に向けて努力しているところである(一部補助事業 補助率 10/10)。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	495	1,459	1,195	1,173	983
		補正予算	195				
		繰越し等	△ 195	△ 107	302		
	計	495	1,352	1,497	1,173	983	
	執行額	357	537	1,495			
執行率 (%)	72	40	99				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	遺骨帰還等事業の実施数	成果実績	—	51	58	74	59
		達成度	%	100%	100%	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	遺骨帰還等事業の実施数	活動実績 (当初見込み)	回	51 (42)	58 (58)	74 (60)	— (59)
		算出根拠	H24年度遺骨帰還事業実施に係る経費 445百万円/H24活動実績74回				
単位当たりコスト	6,014,000(円/回)						
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	1	1	硫黄島開削調査経費の減			
	職員旅費	0.2	0.2				
	委員等旅費	0.3	0.2				
	遺骨帰還等旅費	51	56				
	遺骨帰還等庁費	1,039	846				
	遺骨帰還等委託費	19	19				
	遺骨帰還等派遣費補助金	63	61				
計	1,173	983					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	・遺骨帰還の取組は国の責務として行われるものである。本取組は遺族はもとより国民感情としても放置しておくことのできない大きな課題であり、国民のニーズは高い。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	・遺骨帰還の取組については、国の責務として国の主体により行われるものである。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	・遺骨の帰還を待ち望む戦没者遺族を慰藉するために最も効果的な手段である。遺族の高齢化も進んでおり、優先して実施すべき事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	(一部事業について随意契約の締結) ・事業の大部分について競争入札、公募による選定を行っているが、遺骨帰還事業に係る経費の一部について外国で契約したため。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—	—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	・事業の実績を踏まえ、必要な経費について見直しを行っている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—	—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	・事業実施にあたり必要なものだけに限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	・遺骨帰還事業は、相手国や関係者からの情報を精査し、計画的に実施されている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	・概ね達成できている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	・本事業によって得られた情報に基づき、政府の遺骨帰還団を派遣し、本国への遺骨の送還を行っている。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>遺骨帰還事業の実施状況を見ると、当初見込以上の遺骨帰還事業派遣を行い、遺骨帰還の促進に努めている。引き続き、相手国の理解を得つつ、関係省庁との連携を図るとともに、必要な経費を精査し、適切な遺骨帰還事業を実施していくこととする。</p> <p>なお、硫黄島遺骨帰還事業の実施にあたっては、官邸設置された関係省庁連絡会議において、平成24年度の事業の実施状況及び米国資料調査等から得られた情報を基に計画を策定し、事業を行うこととされている。</p> <p>また、平成23年度より、可能な限り競争的な選定となるよう補助金の交付対象を公募により選定する方式へ改めている。</p>					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き必要な予算措置に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	460	平成23年	418、0065	平成24年	364、0909	

【平成24年度実績額】

厚生労働省 1,495百万円

国内での支出

【事務委託】

A. 沖縄県 19百万円

沖縄県において遺骨収容、情報収集、戦没者墓苑の清掃等を行う。

【一般競争入札】

B. 民間団体等 8者
892百万円

硫黄島遺骨帰還事業の開削調査経費や資料調査を行う。

【随意契約】

C. 民間団体 28者
345百万円

遺骨帰還に必要な重機や車両の借上等を行う。

【補助金】

D. 遺族・戦友団体等 7者
59百万円

国の遺骨帰還に対する協力者（遺骨情報提供者、抑留経験者等）を集め、国の遺骨帰還に派遣する。

【諸謝金】

E. 遺骨帰還協力者 3者
0.7百万円

遺骨帰還に同行した有識者に対する謝金

海外での支出

【随意契約】

F. 海外手配会社等 216者
111百万円

遺骨帰還に必要な重機や車両の借上等を行う。

G. 事務費 66百万円

遺骨帰還等旅費、慰霊事業派遣員にかかる経費等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. 沖縄県			E. 100万円を超える支出が無いため省略		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	沖縄戦没者墓苑清掃、戦没者遺骨情報収集等経費	15			
賃金	遺骨収容人夫賃	3			
その他	消耗品、旅費等	1			
計		19	計		0.0
B.(株)鹿島建設			F. PAUPAU TOURS		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	硫黄島における開削調査業務 (H23年度繰越分、H24年度分)	672	雑役務費	通訳雇上、重機・車両借り上げ等経費	37
計		672	計		37
C.(株)鹿島建設			G.100万円を超える支出が無いため省略		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	硫黄島開削調査に必要な重機・車両等の借上等	256			
計		256	計		0
D.一般財団法人日本遺族会			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	遺骨帰還協力者への旅費補助	18			
計		18	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄県	沖縄県において戦没者墓苑清掃、遺骨情報の収集を行う	19		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)鹿島建設	硫黄島における開削調査一式	370	1	99.95%
		硫黄島における開削調査一式(平成23年度繰越分)	302	1	78.65%
2	(株)大和探査技術	硫黄島埋没地下壕所在調査一式	125	1	99.16%
3	(株)石野礦油	航空タービン燃料(JP-4)の購入	37	1	98.73%
4	(株)ニチマイ	米国における旧日本兵戦没者関連資料等の検索・分析業務一式	34	2	95.55%
5	(財)防衛弘済会	硫黄島給食業務	9	1	95.12%
6	(株)イーエーシー	沖縄戦没者遺骨調査・収容作業一式	8	1	96.78%
7	(株)ディ・アンド・ワイ	ロシア連邦政府機関から提供された埋葬地関係資料	5	4	70.30%
8	(株)毎日映画社	硫黄島証言映像制作業務	2	10	46.60%
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)鹿島建設	硫黄島開削調査に必要な重機・車両等の借上等	256	随意契約	
2	(株)オスカージャパン	遺骨帰還事業等の実施に係る通訳等業務	33	随意契約	
3	(株)リーフエナジー	硫黄島遺骨帰還事業にかかる航空機燃料等	30	随意契約	
4	小笠原村	硫黄島遺骨収容にかかる重機等の借上	10	随意契約	
5	(株)日本旅行	超過荷物料金・車両借り上げ	3	随意契約	
6	(株)双信商事	遺骨収容作業にかかるショベル購入費等	4	随意契約	
7	(株)ニチマイ	資料調査派遣受入業務一式	2	随意契約	
8	(株)日本翻訳センター	海外地域における慰霊事業の実施に伴う翻訳等業務	2	随意契約	
9	(株)スカパーJSAT	硫黄島衛星通信インターネット接続経費	1	随意契約	
10	(株)白岩物産	硫黄島遺骨収容に係る食材の購入	1	随意契約	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人日本遺族会	国の遺骨帰還事業協力者に対する旅費の補助	18		
2	公益財団法人大東亜戦争全戦没者慰霊団体協議会	国の遺骨帰還事業協力者に対する旅費の補助	16		
3	硫黄島協会	国の遺骨帰還事業協力者に対する旅費の補助	8		
4	NPO法人JYMA日本青年遺骨収集団	国の遺骨帰還事業協力者に対する旅費の補助	7		
5	小笠原村在住硫黄島旧島民の会	国の遺骨帰還事業協力者に対する旅費の補助	6		
6	NPO法人国際ボランティア学生協会	国の遺骨帰還事業協力者に対する旅費の補助	2		
7	水戸二聯隊ペリリュー島慰霊会	国の遺骨帰還事業協力者に対する旅費の補助	2		
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	遺骨帰還同行者A	遺骨帰還事業への同行	0.5		
2	遺骨帰還同行者B	遺骨帰還事業への同行	0.1		
3	遺骨帰還同行者C	遺骨帰還事業への同行	0.1		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	PAUPAU TOURS	遺骨帰還に要する重機・車両借り上げ、通訳雇い上げ等	37		
2	PNG JAPAN LTD	遺骨帰還に要する車両借り上げ等	11		
3	スワフトハーバーアキオロジカルリソース コンサルタント	遺骨収容のための遺骨鑑定作業	5		
4	ワールドセプトラベルエージェンシー	遺骨帰還に要する車両借り上げ等	5		
5	クリアード・グラウンド・デマイン グ	遺骨帰還に要する環境整備	5		
6	ジャパントラベルエージェンシー	遺骨帰還に要する車両借り上げ等	4		
7	アールス・ドリーム	遺骨帰還に要する車両借り上げ等	3		
8	エクスプローラトラベル株式会社	遺骨帰還に要する車両借り上げ等	3		
9	ベラウ・ツアー株式会社	遺骨帰還に要する車両借り上げ等	2		
10	MOツーリスト	遺骨帰還に要する車両借り上げ等	2		

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)JTB	遺骨帰還事業等にかかる旅費	0.5		
2	(株)リコー	コピー機の保守業務	0.1		
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					